



しもよねだ



No. 9

学校の教育目標 かしく(よく考える子) あたたく(思いやりのある子) たくましく生きる子(強い体の子) 令和5年12月1日

学徳高き<津田左右吉博士>のふるさと下米田で、**健やかに育つ子ら!**

「自然に込み上げる想い」から生まれたもの

校長 佐藤 亜紀

冬空の下に注がれる暖かな陽ざしを受けて、11月29日(水)に運動会を開催しました。

初めて見る他学年の競技や演技、初めて行う5、6年生による係会の仕事、初めて家の方々に見ていただく運動会での自分の姿・・・「初めてがいっぱい」の半日でした。

競技が始まるとテントから聞こえてくる「あーかーガンバレ!」「しーろー ガンバレ!」とパワー全開の応援の声、「ソーラン!ソーラン!」と演技と曲に乗せた掛け声、団結するからこそその演出に「わあ〜!」と上がる歓声、そして精一杯の拍手。子どもたちが、見たまま・感じたままを声援や動きで表現している光景に、胸が熱くなりました。

加えて、係会の5、6年生の姿は見事に運動会を支えました。「今の動き、良かったよ。」と仲間を称える声も聞こえてくるほど、肩に付けたリボンの責任とその重みを感じて動く、はつらつとした高学年の姿でした。

以下は、閉会式での、運営委員長 林 あいり さんの話です。



今までの練習やキャンペーンでの成果を発揮し、最高の状態で運動会を迎え、こうして終えられたことをとても嬉しく思います。(略) どちらの団も仲間と、競技に全力で取り組み、楽しむ姿が見られてよかったです。「一人一人が全力を出し切り、思い出に残る運動会にしよう」というスローガンに向かって、みんなが力を発揮できたと思います。これからの学校生活では、運動会でつけた「協力・静かに移動」の力をどんどん高めていき、より明るく切り替えのできる下米田小学校に成長できることを願っています。

最後に、応援に来てくださったおうちの方、先生方、最後まで温かく応援していただき、本当にありがとうございました。

全校を見つめ、全校の成長を感じた思い、これからの期待を込めた語りでした。そして、周りへの感謝の気持ちを伝えることを結びとした素晴らしい話でした。

1年2組学級閉鎖のため、当日は参加できなかった学級の子どもたちに向けて、12月6日(水)9時25分から1、2年生による“ミニ運動会”を実施する予定です。他の学年から「12月6日も係会の仕事をしたい!」「元気に演技や競技をする姿を応援してあげたい!」「得点板もそのままにしておこう。」と次から次へと思いが繋がっています。全校をあげて本校の運動会のフィナーレを楽しみに待っているところです。

保護者、地域の皆様方には、お子さんへの声援、駐車場や参観席、カメラ席等へのご理解とご協力をいただきました。スムーズに運動会を進行することができましたのも、皆様のご協力があってこそです。また、運動会終了後の片付けでは、5、6年生児童と一緒に片付けを手伝ってくださった方もおみえでした。ご多用の中、最後まで学校を支えてくださったお気持ちが本当に嬉しく感じました。ありがとうございました。